

ソラコム、経済産業省出身の桑原智隆氏が戦略アドバイザーに就任

日本発のグローバルプラットフォームのさらなる成長と、
事業戦略の高度化を加速

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、経済産業省出身で官民を横断してオープンイノベーションの創出やスタートアップエコシステムの成長に関わってきた桑原 智隆氏が、当社戦略アドバイザーに就任したことをお知らせします。

桑原氏は1998年に通商産業省(現 経済産業省)に入省し、エネルギー、自動車産業、情報政策、経済産業政策、成長戦略などを担当しました。内閣官房日本経済再生総合事務局企画官、在サンフランシスコ日本国総領事館領事などを歴任し、産業政策および国際的な政策実務に幅広く携わってきました。その後、スタートアップやベンチャーキャピタルでの事業経験を経て、2024年に再び経済産業省に入省し、スタートアップ・イノベーションの推進に携わりました。

ソラコムは、日本、米国、英国の3拠点を軸に、AI/IoTプラットフォーム「SORACOM」をグローバルに展開しています。SORACOMのサービスは、大企業からスタートアップまでさまざまな規模の世界中の企業やプロジェクトのビジネス革新やビジネス創出で活用されています。

桑原氏の戦略アドバイザー就任により、ソラコムは同氏の知見を活かし、テクノロジーの民主化が進む事業環境において、既存産業の成長と新たな市場の創出を支援していきます。IoTがあらゆる産業のインフラを支える基盤であるという考えのもと、事業戦略の高度化やパートナーシップの拡大、スタートアップエコシステムとの連携強化を通じて、国内外でのイノベーション創出とグローバル展開を一層推進していきます。

ソラコムは「AI/IoTテクノロジーの民主化」を掲げ、サービスを拡充するとともに、「日本発のグローバルプラットフォーム」を目指して成長と安定性を両立させた事業展開を進めていきます。

戦略アドバイザー(非常勤顧問)の就任 (発効日 2026年1月1日)



桑原 智隆 Tomotaka Kuwahara
戦略アドバイザー Senior Executive Advisor

<略歴>

元 経済産業省 イノベーション・環境局 イノベーション創出新事業推進課 課長

東京大学法学部、カリフォルニア大学大学院(UCSD IR/PS)卒。

1998年 通商産業省(現経済産業省)入省。

環境エネルギー、自動車産業、情報政策、経済産業政策や成長戦略を担当。在サンフランシスコ
日本国総領事館領事、内閣官房日本経済再生総合事務局企画官等を歴任。

2018年に同省を退職し、スタートアップ企業、ベンチャーキャピタルなどに参画。

2024年に再び経産省へ入省、スタートアップ・イノベーションを推進。2025年に退職。

ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界213の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいています。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

本ニュースに関するお問い合わせ

株式会社ソラコム 広報 田淵

pr@soracom.jp